



## はじめてのおつかい

筒井 頼子 || さく  
林 明子 || え  
福音館書店

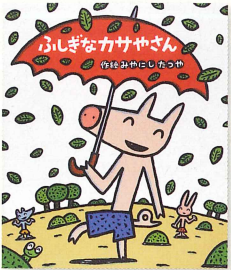
みいちゃんがママに頼まれて牛乳を買いに一人でおつかいに行きます。子どもの視点から描かれた日常はちょっぴりどきどき。細かく描かれた背景にも物語がかかれていますので、じっくり楽しんで読めます。



## パパのしごとはわるものです

板橋 雅弘 || 作  
吉田 尚令 || 絵  
岩崎書店

こっそりパパの職場についていったほく。パパのおしごとはプロレスのわるものだった。みんなパパがやっつけられてよるこんでいるけど、それはほくのパパなんだ。父と子の絆を描いた絵本。



## ふしぎなカサやさん

みやにし たつや || 作・絵  
金の星社

ふしぎなカサやさんは、空からふしぎなものをたくさん降らすカサを売っています。ブタくんがカサを開いてみると、おすしがたくさん降ってきました。そこへはらぺこオオカミがやってきて…。こんなカサがほしくなる楽しいお話です。



## ふりかけヘリコプター

石崎 なおこ || 作・絵  
教育画劇

「ふりかけヘリコプター、しゅっぱつ！」初めは、白いご飯に卵のふりかけをパラパラパー！次は、アイスクリームにチョコレートスプレーをパラパラパー！さらには時間と空間も飛び越えて…いったいどこまで？



## ぼくのふとん

鈴木 のりたけ || 作・絵  
PHP研究所

おもしろいふとんで寝てみたいと思いませんか？ちゅうづりふとんなど楽しいふとんがたくさん出てきます。そんなふとんの中身が誰かにとられてぺしゃんこに！犯人は誰？



## みずとはなんじゃ？

かこ さとし || 作  
鈴木 まもる || 絵  
小峰書店

顔を洗う水。飲んだりする水。お花にあげる水。生活に欠かせない水の性質をやさしく描いた科学絵本。自然を大切に思う気持ちや、科学に対する興味を持つきっかけとなるような絵本です。



## もうぬげない

ヨシタケ シンスケ || 作  
ブロンズ新社

男の子が服がぬげなくなって奮闘するという日常でのあるあるをおもしろく描いた作品。うまくいかずにいろんな想像をふくらませる過程が、なんともかわいらしく笑えます。



## ももたろう

いもと ようこ || 文・絵  
金の星社

おかしおかし おばあさんが川で洗たくをしていると、大きな桃がどんぶらこどんぶらこ、と流れてきました。桃を割ってみると、中から元気な男の子が…。いつまでも語り継いでいきたい作品です。





## もりのえほん

安野 光雅 || 絵

福音館書店

森の絵をじっくり見て下さい。葉っぱのなか、枝のなか、動物たちがたくさん隠れています。絵本を逆さにしたり、横にしたりと、いろいろな角度から動物たちを見つけてください。



## もりのなが

マリー・ホール・エッツ || ぶん・え  
まさき るりこ || やく  
福音館書店

ぼくは、かみのぼうしをかぶり、らっぱをもってもりへ出かけました。男の子はもりのなかで、動物たちに会います。小さな男の子の冒険のおはなし。男の子をむかえにきたのはだれかな？



## よもぎだんご

さとう わきこ || さく

福音館書店

春の野原でよもぎをつんで、においがおいしい、いろもおいしい、おいしさ100%のよもぎだんご。さあ、ばばあちゃんとつくりよう！身の周りの自然を五感で楽しんでください。



## よるくま

酒井 駒子 || 作・絵

偕成社

ぼくがねむれない夜に出会った「よるくま」。お母さんを探しているんだって。ぼくはいっしょによるくまのお母さんを探しに行ったんだ。子どもが語る、ちょっと不思議な冒険のお話。

2020年1月 編集・発行：ひたちなか市立図書館

- |         |                |              |
|---------|----------------|--------------|
| ◆中央図書館  | ひたちなか市元町5-3    | TEL 273-2247 |
| ◆那珂湊図書館 | ひたちなか市鍛冶屋窪3566 | TEL 263-5499 |
| ◆佐野図書館  | ひたちなか市高場1362-1 | TEL 270-3811 |



再生紙・植物インキを使用しています。